



平成 22 年 11 月 4 日

各 位

会社名 油研工業株式会社  
代表者名 取締役社長 向出靖弘  
(コード番号 6393 東証第1部)  
問合せ先 取締役管理本部長兼経理部長  
永久秀治  
(TEL 0467-77-2111)

### 業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 5 月 14 日に公表した平成 23 年 3 月期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）の業績予想および配当予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 業績予想の修正

(1) 平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想数値の修正（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	12,000	500	500	200	4.61
今回修正予想 (B)	12,300	460	△35	△75	△1.73
増減額 (B-A)	300	△40	△535	△275	—
増減率 (%)	2.5	△8.0	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	8,261	△692	△990	△703	△16.20

(2) 平成 23 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	25,000	1,300	1,300	600	13.82
今回修正予想 (B)	25,000	1,300	700	200	4.61
増減額 (B-A)	0	0	△600	△400	—
増減率 (%)	0.0	0.0	△46.2	△66.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	19,532	△277	△278	△329	△7.59

(3) 平成23年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	8,200	70	0	0	0.00
今回修正予想 (B)	8,480	30	△490	△300	△6.91
増減額 (B-A)	280	△40	△490	△300	—
増減率 (%)	3.4	△57.1	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	5,826	△813	△976	△597	△13.75

(4) 平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	17,300	400	400	250	5.76
今回修正予想 (B)	18,000	500	100	70	1.61
増減額 (B-A)	700	100	△300	△180	—
増減率 (%)	4.0	25.0	△75.0	△72.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	13,422	△1,170	△1,331	△869	△20.03

(5) 修正の理由

当第2四半期累計期間のわが国経済は、高い経済成長を持続する中国を中心とした新興国向けの輸出が引続き堅調に推移し、産業機械分野が持ち直しの動きを見せるなど、緩やかな回復を続けました。

当第2四半期累計期間の決算につきましては、連結・個別決算ともに、売上高、営業利益は、概ね前回発表予想どおりに推移いたしましたが、想定を超えた円高の進行を受けて為替差損約4億7千万円（連結）の発生が予想され、その影響により経常損失、四半期純損失の計上が見込まれます。

通期につきましては、受注環境は依然、中国を中心に新興国市場が堅調を維持するものと予想されますが、一方で円高に伴う為替の影響が想定され、業績は、経常利益、当期純利益段階で前回発表予想を下回る見込みであることから、連結、個別ともに上記のとおり業績予想を修正するものです。

## 2. 配当予想の修正

### (1) 修正の内容

基準日	1株当たりの配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回配当予想 (平成22年5月14日)	—	—	—
今回修正予想	0円00銭	1円50銭	1円50銭
当期実績			
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	0円00銭	1円50銭	1円50銭

### (2) 修正の理由

当社は、長期的に安定した利益還元を継続すること、企業体質の強化と将来の事業展開に備え内部留保に努めることを利益配分の基本方針としており、配当につきましては、業績に応じて適切な成果の配分を基本としております。

当期の配当金につきましては、平成23年3月期第1四半期決算発表時点（平成22年8月11日時点）では未定としておりましたが、業績の状況、円高の進行に伴う厳しい経営環境などを勘案し、上記基本方針に基づき、年間配当金を1株当たり1円50銭とさせていただきます。

(注) 上記の予想数値は現時点で入手可能な情報に基づいて算出しており、実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる場合があります。

以上